



vol.14
R5.2.22

自由と個人の尊敬・思索と己の完成



先輩方応援しています

1月13日(金)の昼休みに、共通テストを受験する3年生に対して激励会を行いました。体育館に向かう3年生に、1、2年生と教員全員が廊下に並び、激励の意味を込めて拍手で送りました。会では、校長先生や進路支援部長、学年主任、PTA会長、生徒会長から話があり、緊張が和らいだり、勇気づけられたりしたのではないのでしょうか。また、PTA会長の杉崎さんから、PTAで用意していただいた縁起のよいお菓子の贈呈がありました。ありがとうございました。3年生は、高校3年間の1つの目標である共通テストを経験し、一回りも二回りも大きく成長しました。



後輩に見送られる3年生



恵那南高校製造「勝ち栗」の贈呈



学年主任の話の様子

弁論大会で熱い思いを

2月7日(火)7限に、1年生の「弁論大会」の学年発表が行われました。この取り組みは、自分の興味ある事柄について自分の考えを5分程度で発表するものです。全生徒がクラスで発表を行った後、クラス代表が今回の学年発表に臨みました。どの生徒も原稿をほとんど見ることなく、身振り手振りを交えながら、生き生きと自分の主張を述べていました。このデジタル社会にあって、自分の声だけで自己を表現する様子に新鮮さと感動を覚えました。審査の結果、D組の吉村さんが最優秀賞に選ばれました。本当に素敵な発表をありがとうございます。

| | |
|----------|--------------------------|
| A 松瀬 啓太郎 | SDGs は実現可能か |
| B 川下 優太 | 「いじめ」とどう立ち向かうべきか |
| C 岡庭 遥樹 | 現在の不登校児について |
| D 吉村 琉李 | 「いただきます」 |
| E 高子 妃莉 | 小さな命は生きるか死ぬか |
| F 宮下 環 | 学校で学ぶ歴史は正しいのか、歴史を学ぶ意義は何か |



副担任と生徒代表で審査



司会進行も生徒が行いました

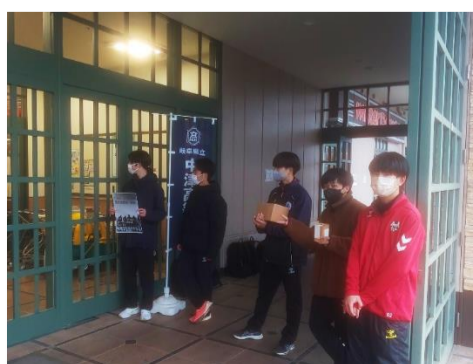
総文祭実行委員に任命

令和6年度に岐阜県で開催される「清流の国ぎふ総文2024(第48回全国高等学校総合文化祭)」の実行委員に、ギターマンドリン部の三浦舞華さん(実行委員長)、石原つむぎさん、美術部の三尾柚稀さん(実行委員長)、吉村娃奏さん(書記)が就任することとなり、校長室にて任命式が行われました。毎年、全国の高校生約2万人と海外の高校生も参加し、部門ごとの発表を行います。中津高校の代表としてだけでなく、岐阜県の代表として頑張してほしいと思います。



サッカー部が募金活動

サッカー部が、2月19日(土)ルビットタウンにて、21日(火)22日(水)中津高校にて、募金活動を行いました。トルコ・シリアで起きた大地震で被災した人々を少しでも助けたいと、今回の活動に至りました。ここ数年、サッカー部は、練習や試合以外の活動にも積極的に参加してきました。自分のことだけでなく、地域や世界にまで目を向けられることはとても素晴らしいことです。また、本校のグラデュエーション・ポリシーの一つにも関係が深いことです。協力していただいた方々に感謝いたします。



ルビットタウンにて



中津高校生徒玄関前にて

中学生や保護者に中津高をPR

2月12日(日)恵那市文化センターにて、「高等学校フェア」が開催されました。このイベントは、高校生が、各校で取り組んでいる学習成果や自校の魅力を中学生やその保護者に伝えるものです。本校からは、生徒会と地域探究チームが参加し、来場した方々に中津高校の魅力を堂々と発表してくれました。また、来場者一人一人に対して、丁寧な対応をしていただいていたことも素晴らしかったです。

